

西東京市放課後子供教室のあり方について

西東京市教育部
社会教育課

①子どもの放課後の過ごし方について

「西東京市 子育て支援ニーズ調査 結果報告書（令和6年3月）」より抜粋し参照

- 1 調査の方法
- ・調査地域:西東京市全域
 - ・調査対象者:小学校就学前(0～5歳児)の子ども1,300人及び小学生1,300人の保護者
 - ・抽出方法:住民基本台帳より無作為抽出

2 配布・回収状況

対象	発送数	回収数計	回収数		回収率
			紙回収数	WEB 回収数	
就学前児童(0～5歳)の保護者	1,300票	558票	241票	317票	42.9%
小学生(1～6年生)の保護者	1,300票	568票	238票	330票	43.7%
合計	2,600票	1,126票	479票	647票	43.3%

3 参照項目

・小学生の放課後の過ごし方

・希望する過ごし方(低学年・高学年別)

別紙1 へ

②放課後子供教室実施状況 他自治体事例

	A自治体	B自治体	C自治体	D自治体
運営形態	地域住民による「放課後子供教室実行委員会」により実施	①事業者への委託(社会福祉法人) ②地域協力者による実施 の2種 ※学校ごとに、②に順次切り替え中	事業者への委託(一般企業)	事業者への委託 (一般企業や社会福祉法人、組合等)
開催日・時間等	◎授業終了後～16時半 (季節により16時) ※8月実施なし ◎週1～2回程度ないし月1回	①月曜日～金曜日(長期休業日含) 登校日:授業終了後～17時 長期休業日:9時～17時 ②学校により週1～2回 授業終了後～16時や16時半等	月曜日～金曜日(長期休業日含) ※土・日・祝日、年末年始は除く 登校日:授業終了後～17時15分(※) 長期休業日:9時～17時15分(※) ※冬季は16時半まで	A区分:平日授業終了後～17時 B区分:平日授業終了後～19時 土曜日8時～19時
対象者	原則として事業を実施する小学校へ通学する、小学1～6年生の児童	原則として事業を実施する小学校へ通学する、小学1～6年生の児童	会場となる学校に在籍している児童、学区内に居住している市外小学校等に通学する児童	A区分:原則、区内に住む小学1～6年生 B区分:上記のうち、保護者が就労等で昼間に家庭にいない児童
費用	無 料	基本無料 (活動内容により実費等の発生あり)	基本無料(保険料等で年間1,000円)	A区分:基本無料(保険料で年間500円) B区分:利用希望時間や日数により無料から月額3,900円まで(日額700円の枠もあり) 他おやつ代
特 徴	◎事前登録制 ◎「学びの場」として教室で宿題等自由勉強や読書、「遊びの場」として校庭・体育館で自由にボール遊び等を設定 ◎帰宅せず利用可能 ◎市に登録された教育活動サポーター(ボランティア)による見守り	◎ 従来からの担い手である地域住民に加え、学童クラブと同じ事業者へ委託を実施 ◎ 見守りは3名以上(運営コーディネーター1名、運営スタッフ2名以上) ◎運営コーディネーターを中心に、学校・学童クラブ・地域と連携・調整	◎1校当たり原則6名のスタッフによる見守り ◎帰宅せず利用可能(※一度帰宅した後は利用不可) ◎「地域交流デー」の設定…民間委託の運営をベースにしながら、定期的に地域の方との触れ合いの場を設定 ◎事前登録制 ◎学童クラブとの併用不可	◎学童クラブと放課後子供教室の一体化させた「放課後児童対策事業」として展開 ◎利用希望時間や保護者の就労有無により利用料金や利用可能時間を区別 ◎A区分:出欠と帰宅管理、延長や土曜日の対応あり ◎地域サポーターによるプログラムも併用あり
備 考	◎小学校数15校 ※一部の小学校では未実施	◎小学校数17校 ◎令和5年度からB市立全小学校で週5日開催の統一を目指し、数校ずつ事業者委託に切り替え中 ◎法人への委託後も引き続き地域住民へボランティアを募集 ※自由遊びや創作等文化活動の見守りやサポート	◎小学校数19校 ◎令和3年度よりモデル実施校において民間委託化導入、以降5ヵ年度かけて小学校全19校へ ◎令和7年度現在、4校は ◎間食等対応なし	◎小学校数51校 ◎平成21年度より一体的実施事業を開始し、平成27年度よりD区立全小学校で実施 ◎(例)学校敷地内に建てられた「キッズ棟」で運動、ものづくり、学習支援を実施

③アンケート調査の実施～【提案】

【アンケート調査 骨子(案)】

目 的

学童クラブに登録する児童とその保護者に、放課後子供教室についての認知度やニーズ、課題、今後期待すること等をうかがい、意向や考えを把握し施策に反映していくため

対象者

西東京市の学童クラブに登録している児童およびその保護者（登録者数 2,937人令和7年6月25日時点）

調査項目

別紙参照

実施時期

令和7年7月上旬～7月31日(予定)

実施方法

Logoフォームを利用した選択型と自由記載による回答
本市学童クラブ(児童青少年課)を通じて協力依頼文を配信